

市 P たより「かけはし」

熊本市 PTA 協議会事務局 平成 25 年 11 月 27 日
Tel : 356-1122 Fax : 351-2309 H25-6 号
E メール info@kumamotocity-pta.net

市 P 研究大会への参加希望が 900 人近くになりました。大変ありがたいことです。10 数年来ご厚意でお貸しくださっている熊本保健科学大学様に厚く感謝申し上げます。充実した研修会でありますように。

○ **敷地内・駐車場すべて禁煙！** にご協力を・・・愛煙家の方には申し訳ありませんが、保健科学大学敷地内・駐車場は全面禁煙、になっております。半日間のご辛抱を！

大学への道路渋滞・駐車場不足が予想されます。相乗りと、早めの出発をお勧めします。

○ プール開放に関する調査結果について

(提出：実施校 48/56、未実施校 31)

「万全な監視体制の中、子どもたちが安心して楽しく利用することができた」や、「市から多額の助成や監視台支給等があり大変助かった」、といった感謝の声が多くあった一方、次のような課題・要望・苦労点等も出されました。

- ・講習会に関して（時期・期間・対象・内容・有効期限他）
- ・専属監視員に関して（選定・研修・資質・補償他）
- ・保護者監視員に関して（人数・条件・健康他）
- ・諸条件等に関して（遊泳人数・水深他）
- ・その他・・・提出書類に関して、一般保護者への周知方法、名義や印鑑に関して等々 です。

※本年度の開催状況は次のとおりです。

- 開放校 小 55 校 中 1 校
- 開放日数平均 11 日（最高 22 日 最少 5 日）
- 開放コマ平均数 21 コマ
- 開放日数 例年より 増 0 変わらず 19 減 26
- 合計利用延べ人数平均 564 人
- 1 日利用人数平均 56 人（最高 158 人 最少 4 人）
- 監視にあたった保護者平均 122 人 全体の 35%
- 監視者 全保護者 20 係・担当 14 遊泳児保護者 7
- 心肺蘇生を含む講習会参加者 開放校総計 8816 人（自校 7632 人 市教委・市 P 661 人 区 P 523 人）
- 専属監視員 9 警備業者 49 校（1 社で 22～1 校を担当）学生等 7 校
- 支出額平均 236880 円 うち専属監視員代 207392 円（51000～387828 円）
- 市教委支給額 1 校平均 211348 円（51000～280000 円）（該当校には 11/21 振り込み済）
- 次年度開放予定 実施 43 検討中 31 なし 3

先日、市教委主催、第 1 回プール開放事業検討委員会を開催。今後、実績やアンケート結果等を勘案しながら、さらによりよい次年度開放に向けた検討がなされていきます。（参加：市教委、校長会代表、市 P 検討委）

○ **熊日 P T A 新聞コンクール**・・・待っておられた学校も多いことでしょう。本市からも毎年多数受賞校が。募集期間は 2/1～2/28。チャレンジをどうぞ！（別紙案内状）

○ **3 学期市 P 一斉あいさつ運動**・・・新年 1/7（火）始業式朝です。市教委からも教育長様はじめ多くの方々が全ての学校に出かけてくださいます。先生方・地域の皆様方とともに新年・新学期をお迎えください。P T A 会長及び校長先生には後日参加者の名簿をお届けします。

○ **県より「家庭の日」あったか家族コンクール**・・・小中学生を対象とする、絵日記やフォト日記の募集案内です。募集期間は 12/2～1/15。学校にも届いており、提出は、直接先生へ。市 P 研究大会受付でも配付します。

○ お知らせ

- ・**CP プラン助成金支給**は 12/3～12/13 の（土日月を除く）2 週間です。該当単 P 通知済のお知らせをご確認ください。
- ・**単 P 研助成金申請受付中です**・・・支出の内、1 万円を上限とする助成制度です。詳細は 6/12 付熊市 P 協発第 30 号または市 P のホームページをご覧ください。～締切 1/17（金）
- ・12/7（土）13:30 市立図書館ホール「ハートフルメッセージ'2013」主催：県人権擁護委員連合会・法務局 県中学生人権作文コンテスト表彰式・講演会：映画監督 中山節夫氏
- ・12/9（月）14:00 熊本テルサ「ネット社会にひそむ闇から子どもをどう守るか」主催：子どもの命と権利を守る活動推進協議会（市 P 会長：理事）～市 P 研究大会受付でも配付～

○市 P 協からの質問等への市教委からの回答（その 2）

1 人間性の育成（心の教育、友達関係、学校の支援体制等）に関して

⑥ 担任の先生によって道徳の授業内容や熱意等に差があるのではと感じます。しっかり取り組んでほしい。

（回答：指導課）

現在、学校長のリーダーシップの下、道徳教育推進教師を中心として、道徳教育の充実に取り組まれており、小中学校におけるさらなる道徳教育の充実を図るため、道徳の授業公開を推進しているところです。

→裏面へ